



接地用端子付コンセントの場合



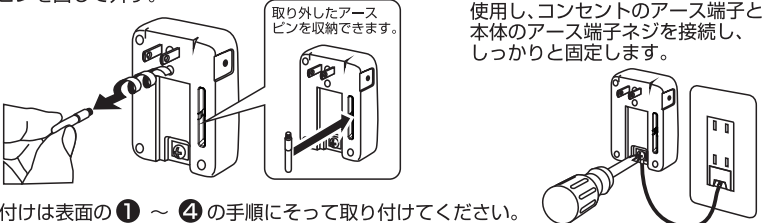
警告 取り付けの際や動作中には、アース（端子ネジ・コード）に決して触れないでください。

注意 動作確認では、実際にブレーカーを遮断します。ご家庭で使用している機器で、ブレーカーが遮断されることで故障や影響を及ぼす恐れがあるものについては、事前の確認と安全対策を行ってください。（医療機器、IH 調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など）
※テストボタンを押す前に、分電盤の漏電ブレーカの位置をご確認ください。電気が遮断されることで、夜間などは屋内が暗くなりますので懐中電灯などを準備されることをおすすめします。

(1) 本体のアースピンを回して外す。



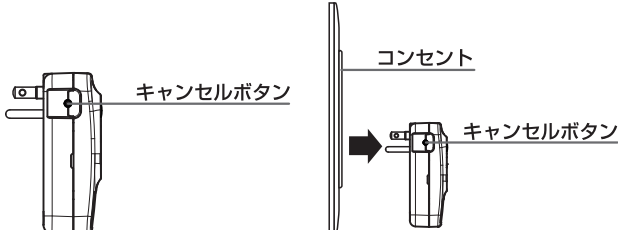
(2) 付属の Y 端子付きアースコードを使用し、コンセントのアース端子と本体のアース端子ネジを接続し、しっかりと固定します。



コンセントへの取り付けは表面の ① ~ ④ の手順にそって取り付けてください。

7. 取り外し方法

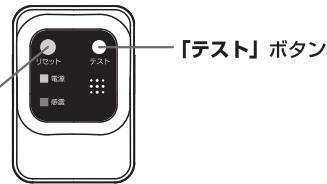
本製品の左側面に備えてある、キャンセルボタンを押しながら、ねじらずにコンセントからゆっくりと引き抜いてください。



注意 キャンセルボタンを押さずに取り外しを行なった場合、再度取り付けの際に、ブレーカーが強制遮断し電源が遮断される場合があります。使用中の電化製品などが故障や影響を及ぼす恐れがあるについては、事前の確認と安全対策を行ってから実行してください。（医療機器、IH 調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など）

8. 定期点検

テストボタンを押して、正常動作を確認します。月に一回は動作確認を行なってください。



※点検作業を行なう前に、分電盤の漏電ブレーカーの位置をご確認ください。電気が遮断されることで、夜間などは屋内が暗くなりますので懐中電灯などを準備されることをおすすめします。

「リセット」ボタンを押すことでテストを中断できます


注意 テストボタンを押すことで、感震状態を強制的に実行するため、実際にブレーカーを遮断します。ご家庭で使用している機器で、電源が遮断されることで故障や影響を及ぼす恐れがあるについては、事前の確認と安全対策を行ってから実行してください。（医療機器、IH 調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など）

9. 故障かな？と思ったら


| 症状 | 対処方法 |
|------------------------------|--|
| 地震がないのにブザー音が鳴り「感震ランプ」が点滅している | リセットボタンを押してください。リセットボタンを押しても止まらない場合は、キャンセルボタンを押しながらコンセントから取り外し「6.の取り付け方法」の手順にそって再度取り付けを行なってください。 |
| テストボタンを押しても動作しない | アース接続がされているか、ご確認ください。 |
| 手順通りに取り付けても動作しない | 取り付けを中止して「☎03-3714-9331 感震ブレーカー窓口」までご連絡ください。 |

10. 基本動作

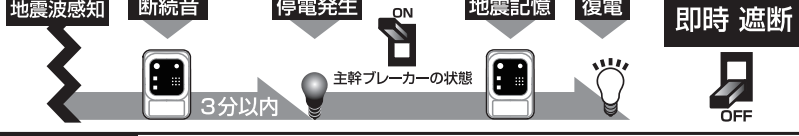
(1) **感震動作機能** 地震波感知後、3分間警報が鳴り、その後、主幹ブレーカーを遮断します。（始めの2分30秒間は遅い断続音で警報、残りの30秒間は早い断続音で警報します）



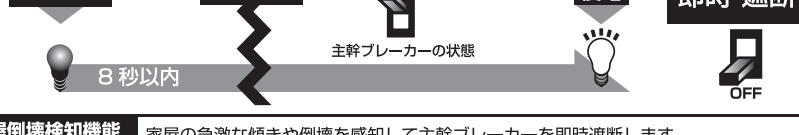
(2) **リセット機能** 地震波感知後、3分以内にリセットボタンを押すことにより警報と主幹ブレーカーの遮断を解除停止できます。




(3) **地震波感知記憶機能** 地震波感知後の警報中の3分以内に停電が発生した場合、復電直後に主幹ブレーカーを即時遮断します。



(4) **停電補償機能** 停電後、8秒以内に地震波を感知した場合、復電直後に主幹ブレーカーを即時遮断します。



(5) **家屋倒壊検知機能** 家屋の急激な傾きや倒壊を感知して主幹ブレーカーを即時遮断します。



11. お手入れ方法

- コンセントから本体を取り外す。
- 汚れやほこりを取り除く。
- 水または中性洗剤を水で薄めたものへ布を浸し、十分に絞ってからきれいに拭き取ってください。※コンセントへ取り付けた状態では行なわないでください。感電や火災の原因となります。※取り付け、取り外しの際は「6.取り付け方法」「7.取り外し方法」の手順にそって行なってください。

警告 お手入れの際はコンセントから取り外してから行なってください。水をかけたり、濡れた手で触らないでください。内部の電子機器の故障の原因や、感電・ショートによりケガをする恐れがあります。

注意 ベンジン・シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。機器の表面が溶解したり傷つく恐れがあります。



日本消防設備安全センター推奨

| 出火予防性能 | |
|-----------|----------|
| 感震遮断 | 予防範囲 |
| ★★ | ★★★ |
| 避難安全等確保機能 | |
| 照明确保 | 通電継続回線確保 |
| 可 | — |

お問い合わせ

YSD 大和電器株式会社

〒142-0062 東京都品川区小山3丁目2番14号
tel.03-3714-9331 fax.03-3714-6820
www.yamatodenki.com

品番：X5029



4 962326 015129